

不登校児童生徒のための体験型学校

## 八王子市立高尾山学園での 取組について

平成27年2月23日  
八王子市立高尾山学園 校長 黒沢正明

## 設立趣旨

今までにない不登校対策

- ・ 心理的、情緒的、ないしは何らかの社会的要因や背景により、登校しないまたは登校したくてもできない児童・生徒のために設立
- ・ 状況に応じ、一人一人の心の安定を図り適切な学習支援と集団生活の中で人間関係をより良く保つ力を養う
- ・ 生きることへの自信と社会的自立(社会性)の獲得

# 沿革

- ・ 平成14年04月 開設準備(市教委)
- ・ 平成15年04月 特区申請第一号認定
- ・ 平成15年10月 プレプレ教室を教育センター内に設置
- ・ 平成15年12月 廃小学校舎修築完了 第1期募集開始
- ・ 平成16年01月 プレ開校
- ・ 平成16年04月 【開校】 小学生16人・中学生103人
- ・ 平成25年04月 民間より校長就任(第3代)
- ・ 平成25年10月 創立10周年記念行事実施
- ・ 平成26年04月 適応指導教室常設化
- ・ 平成27年04月 特別支援情緒障害学級開設予定

# 高尾山学園の外観

～一年を通して四季を感じる事が出来る立地～



# 教育課程の特色

- ・ 教育目標
  - ・ 気持ちを感じあえる人になろう
  - ・ 自分を伸ばせる人になろう
  - ・ 自信を持てる人になろう
- ・ 二本の柱(本校教育の中核をなす考え)
  - ・ 社会性の育成
  - ・ 基礎学力の定着と向上

知・徳・体  
ではなく

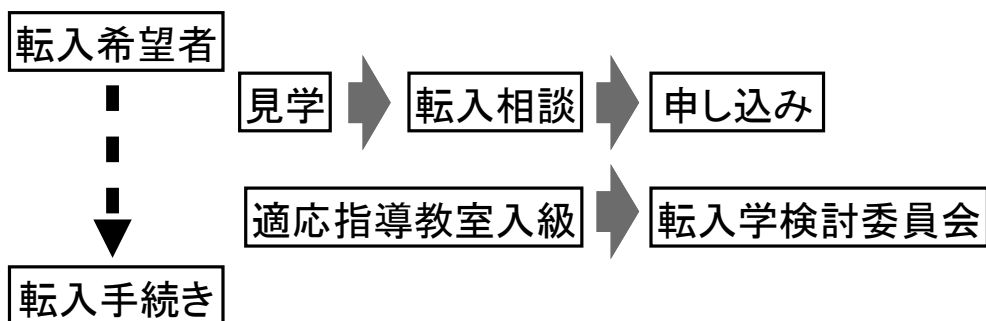
# 主な教育活動の特色

- ・ 人間関係 道徳＋Social Skills up Programの導入
- ・ 体験講座 ものづくりなど多彩な講座活動
- ・ 基礎学力 少人数指導・コース別学習・指導補助員配置
- ・ 体験活動 校外体験学習や社会科見学などを重視
- ・ 相談活動 市登校支援チームとの連携・ケース会議
- ・ 小G学級 ごく少人数での活動が出来る体制
- ・ 交流活動 プレイルーム職員による遊びの場やイベントの提供

## 転入までの流れ

26年度より適応指導教室を設置

- ・短期間の体験期間を時間をかけて行える
- ・環境への適応と友人関係や学習意欲を高める



27年度には情緒障害等通級指導学級を設置

- ・情緒的な課題のある子どもへの対応力を高める
- ・関係者が一丸となりよりきめ細かい対応をしていく

## 地域の学校との違い

- |            |               |
|------------|---------------|
| 1. 学校行事    | 年4回受入 学園四季祭   |
| 2. 制服&服装   | 基本は自由         |
| 3. 登校&始業   | 9:30まで 遅刻は報告  |
| 4. 授業中の居場所 | 校内の指定場所なら原則自由 |
| 5. 給食      | 弁当持参またはパンを注文  |
| 6. 携帯電話    | 持込み可⇒授業中はNG   |
| 7. 強制事項    | 避難訓練、読書、掃除    |
| 8. その他     | お菓子、ゲーム、遊具など  |

## 生徒数(H26)

	4月	6月	10月	1月	計
小学部4年生	2	+1	+0	+0	3
5年生	3	+0	+0	+0	3
6年生	12	+1	+2	+1	16
					小 22名
中学部1年生	10	+3	+1	+2	16
2年生	22	+5	+2	+3	32
3年生	37	+4(-1)	+1	+1	42
					中 90名
合計	86	+13	+6	+7	112

小4

小5

小6

中1

中2

中3

## 配置教職員

- 1.小学部 都小学校教諭＋都養護教諭
- 2.中学部 都中学校教諭＋都養護教諭
- 3.スタッフ 市講師＋市補助員＋学習サポーター
- 4.Pルーム 市児童厚生員
- 5.相談室 市心理相談員＋都SC
- 6.事務用務 都事務＋市事務＋市用務
- 7.講座講師 陶芸、園芸など

# 年間行事

- 4月 始業式(入学式)
- 5月 みどりの体験活動
- 6月 校外体験学習(中1・2)
- 7月 職場体験(中)、修学旅行(中3)、移動教室(小5・6)、水の大会
- 9月 プラネタリウム(小)、社会科見学(小)、校外体験学習(中1)、スポーツレクDAY
- 10月 前期終業式、秋季休業、後期始業式、校外体験学習(中3)
- 11月 収穫祭、校外体験学習(中1小合同、中2)、道徳地区公開講座
- 12月 社会科見学(小)、冬迎祭
- 1月 展示会、校外体験学習(中1・2)
- 2月 移動教室(中2)、校外体験学習(中3)、職場体験(小)
- 3月 職場体験(中3、小)、卒業式、修了式

# 学園四季祭

- ・ 子どもたち間や教職員との交流を主眼に活動
- ・ 季節感を味わうこと 感謝の気持ち 毎年内容は進化
- ・ 主な四季祭

みどりの体験(5月):最初の交流の機会

水の大会(7月) :児童生徒vs教職員

スポーツレクDAY(9月):体育祭に代えて

収穫祭(10月) :学校農園の成果・地域交流

冬迎祭(12月) :餅つき体験

展示会(1月) :作品展示

# 講座学習

- ・ 毎週火曜と木曜の午後に設定 それぞれ自由に選択
- ・ 児童・生徒の希望を聞いて設置し教職員で分担
- ・ 主な文化系講座  
読書 バンド ものづくり フォトアート 陶芸 手芸  
園芸 銀細工 カプラ 簡単クッキング イラストなど
- ・ 主な運動系講座  
サッカー バドミントン 空手 ランニング 卓球  
ダンスバスケットボール ゴルフなど

# プレイルーム

- ・ 学校の中にある児童館的な存在
- ・ ”遊び”を通じた  
コミュニケーションスキルの向上
- ・ プレイルーム企画による”ヒーロー”作り  
UNO・オセロ大会 スライム作り フリースロー  
トランプ大会 紙ヒコーキ飛ばし大会 夏休み工作  
ミサンガ作り ハロウィン キャンドル作り 卓球  
カルタ大会 バドミントン大会 お楽しみ会など



# 卒業後の進路

24年度卒業生42人

チャレンジ校/サポート校:55%

都立・私立:40%

就職・家事:5%

25年度卒業生40人

チャレンジ校/サポート校:45%

都立・私立・専修:45%

他県・家事:5%

26年度卒業見込み42人

チャレンジ校/サポート校が多いが同じ傾向

# おわりに

不登校児童・生徒の改善に寄与

局所的には特別な配慮が必要な状況増

大切なのは寄り添う気持ち

適応指導教室は登校支援チームと連携プレー

27年度には情緒障害等通級指導学級を開設し情緒的な課題を抱える子どもへの対応力を強化